

トルコ・イスタンブールから水道局職員らが来阪 漏水率改善に向け超音波流量計製造企業等を視察

JICA では、企業の海外展開支援制度である、「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」(※1)を通じて、トルコの水道分野への進出を目指す株式会社アイシーティー(本社:大阪府松原市)による調査に協力しています。

同調査では、トルコ最大都市であるイスタンブール市の水道局をはじめとする、同国水道事業体に対して、同社製品である「超音波流量計」(※2)の導入・普及を目指すため、現地での市場調査や製品の適応性確認などを行っています。

今般、同調査の一環として 3 月 1 日(金)から 10 日(土)まで、イスタンブール市水道局関係者等 3 名を日本に招へいし、同社の試験場(大阪府和泉市)や、大阪市水道局をはじめとする各地の水道事業体を視察するとともに、ビジネス展開に向けた意見交換を行います。

イスタンブールでは、急速な人口増加を受けて水の需要が増大する一方、水道における漏水率が高く、その対策が急務となっています。株式会社アイシーティーが有する高精度の超音波流量計を用いて正確かつ効果的に漏水箇所を探知し、漏水量が正確に把握出来るようになることにより、同市の水道事業の漏水状況の改善・水資源の有効利用に貢献するとともに、同社のトルコへの本格的なビジネス展開が期待されています。同社及びトルコ側関係者へのインタビューも可能ですので、以下をご参照頂き、ぜひ取材をご検討下さい。

<ご取材について>

- ・取材日時①: 3 月 4 日(月)14:00~16:00
於: 大阪市水道局 体験型研修センター(大阪市東淀川区柴島 3-11-94)
プログラム: 株式会社アイシーティー流量計説明(30分)
水道管理技術などをテーマに懇談
- ・取材日時②: 3 月 8 日(金)10:00~12:00
於: 株式会社アイシーティー 和泉支所(流量試験場)(和泉市小野田町 466-1)
プログラム: 実機挿入型超音波流量計の試験方法見学
- ・言語: 日本語(日-トルコ語通訳)
- ・取材申し込み期限: 2 月 29 日(木)(以下問い合わせ先までご連絡ください)

本件に関する問い合わせ先	
独立行政法人国際協力機構 関西センター (JICA 関西)	
企業連携課 (担当: 富岡)	
TEL 078-261-0397	E-mail: Tomioka.Keiichi@jica.go.jp

(※1) 中小企業・SDGs ビジネス支援事業: SDGs を含む社会課題を抱える開発途上国でビジネス展開を目指す日本企業を支援する事業で、企業からの提案に基づき実施。

https://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv_partner/activities/index.html

(※2) 株式会社アイシーティーが独自に開発した計測アルゴリズムや設計及び独自調達の特
殊部材の利用等により、①水道施設の漏水モニタリングとして微量・緩速の流水が計測できる
高精度の計測性能、②価格競争力、③操作性の高さ、などの特徴を有する。

(株式会社アイシーティーについて)

コンピュータ応用機器製品の開発・販売・監視・情報システムの構築を行う。監視・情報システム(特に環境分野)の構築、産業分野へのコンピュータ導入、ハードウェア開発を主な業務として起業し、流量計の開発・製造・販売等、その活動範囲を広げつつ現在に至る。

JICA の企業向け支援制度を活用し、2023 年 3 月から 2024 年 6 月までの予定で、「超音波流量計を活用した漏水モニタリング及び無収水削減に関わる案件化調査」を実施中。また、同案件化調査終了後の継続事業につき、同じく JICA の企業向け支援制度へ提案・応募し、2023 年 12 月 25 日に JICA による採択が決定。現在の調査が終了後、引き続き、超音波流量計をイスタンブール市内の水道に設置し、実証活動を実施する予定。

(株式会社アイシーティーHP) <https://ict-osaka.com/>

(参考) 同社製品を活用した漏水検知の概要

2 つの超音波流量計を用い、計測された流量の差をもって、漏水量を把握することができる。

